

2014 年もカワラノギクが咲きました

神川橋下流側左岸(寒川側)河川敷きに広がる圃場

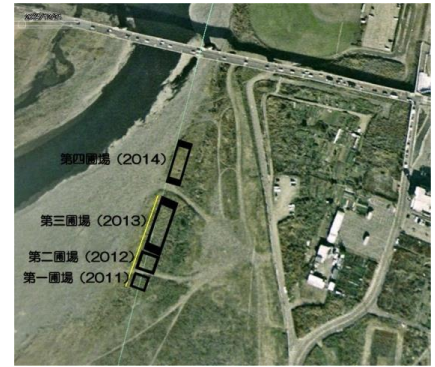
4/22-25 京浜河川事務所相模出張所の河川整備でシナダレスズメギヤに覆われていた河川敷の堆積土及び土砂が除去された後に、会員が播種し、第四圃場とした。2011 年からの圃場は全長約 160m、幅約 10-15mの規模になり、神川橋からそれと見ても分かる大きさとなった。

第四圃場 東西上流側 8m 下流側 10m 上下 55m

第三圃場 東西上流側 8m 下流側 14m 上下 52m

第二圃場 東西 14m 上下 17m 圃場を貫く上下の線は寒川と平塚の境界→

第一圃場 東西 15m 上下 15m



圃場と相模川の間河原に種播き

見た目では石が露出、河原が好きなカワラノギクに最適な場所と思えるが、発芽は確認できなかった。大水などによる改変作用が無く、砂が石と石の間を埋めて、種が定着する為の隙間ないと、河原でも発芽しないことを改めて認識した。

第四圃場の幼苗→



第四圃場増水で冠水、幼苗が全滅、再播種、発芽、台風 18,19 号の冠水で大きくなったものも全滅した

6/5 日からの大雨で冠水した。その影響を最も受けたのは、第四圃場で、河原を礫層まで 1m程掘り進んだために、周辺より低くなっていた。雨の後は、石や礫が流入し 0.5m程の深さになっていた。発芽していた苗は全滅。6/22、7/1 第四圃場に改めて種蒔き、石の間から沢山発芽したが、台風 18 号よる 10/4-6、台風 19 号よる 10/13-14 降雨で、1 週間程度穂先まで冠水して全滅した。



夏の草取りと水遣り

第三圃場→

昨年で作られた第三圃場の二年目は、見事な発育です。何年も同じ所ですと、株がまばらになる等元気が無くなってくることは、聞いてはいたが、隣り合わせの第二圃場も、雑草を抜くときに前年の大水で被った 5cmほどのシルト層も一緒に取り去るとその下からカワラノギクが顔を出すのですが、隣り合わせでの、繁茂の差は歴然としています。

第二圃場→

満開とお花見

10/4に第1圃場で2株、第3圃場で45株の開花を確認しました。

11/2 お花見 この前後1-2週間が見ごろです。来年も見に来て下さい。



開花数推移

年	2011	2012	2013	2014
第四圃場				40(蕾)
第三圃場			357	14700
第二圃場		785	2145	1068
第一圃場	315	1650	865	588

第四圃場は 10 月の台風で水没、開花には至らなかった。

満開の第三圃場→

